

大東亞大臣
19.6.27
大東亞大臣

張大經極秘第一七五六號

昭和十九年六月十九日

在張家口大日本帝國大使館事務所

持命全權公使 岩崎民男

大東亞大臣 青木一男殿

小型熔鑛炉建設進捗状況ノ件

首題ニ関スル五月下旬分別紙ノ如ク及進附

手紙第753
19.6.27
大東亞大臣

興亞院蒙顯連締部

(張家口駐野務)

研-0686

0309

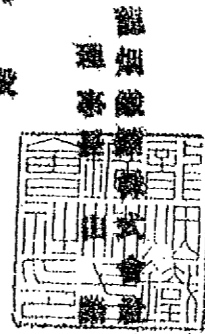


龍文三九沙一第五七號

昭和十九年六月十二日

昭和十九年六月十八日
龍文三九沙一第五七號

大塚重次郎 官 本 一 員 殿



滿 壽

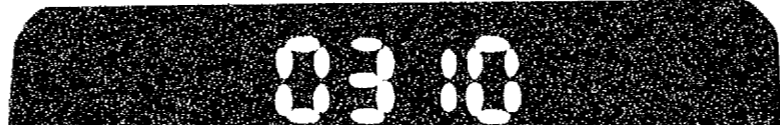


鑛業建設股進捗状況報告書提出ノ件
拜啓 益々御精詳之股奉慶賀候
陳者前題ノ件ニ關スル五月十六日ヨリ五月三十一日迄ノ状況報告書
別紙ノ通り及提出候

敬 具



研-0686



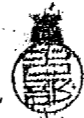
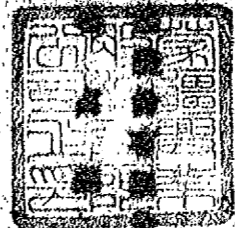
大正四年六月廿一日

大正四年六月廿一日

大正四年六月廿一日

大正四年六月廿一日

大正四年六月廿一日



研-0686

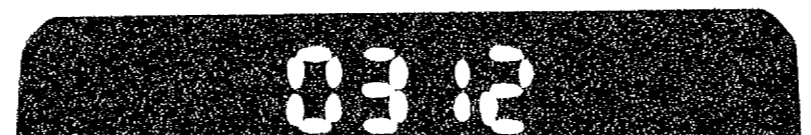
03:11

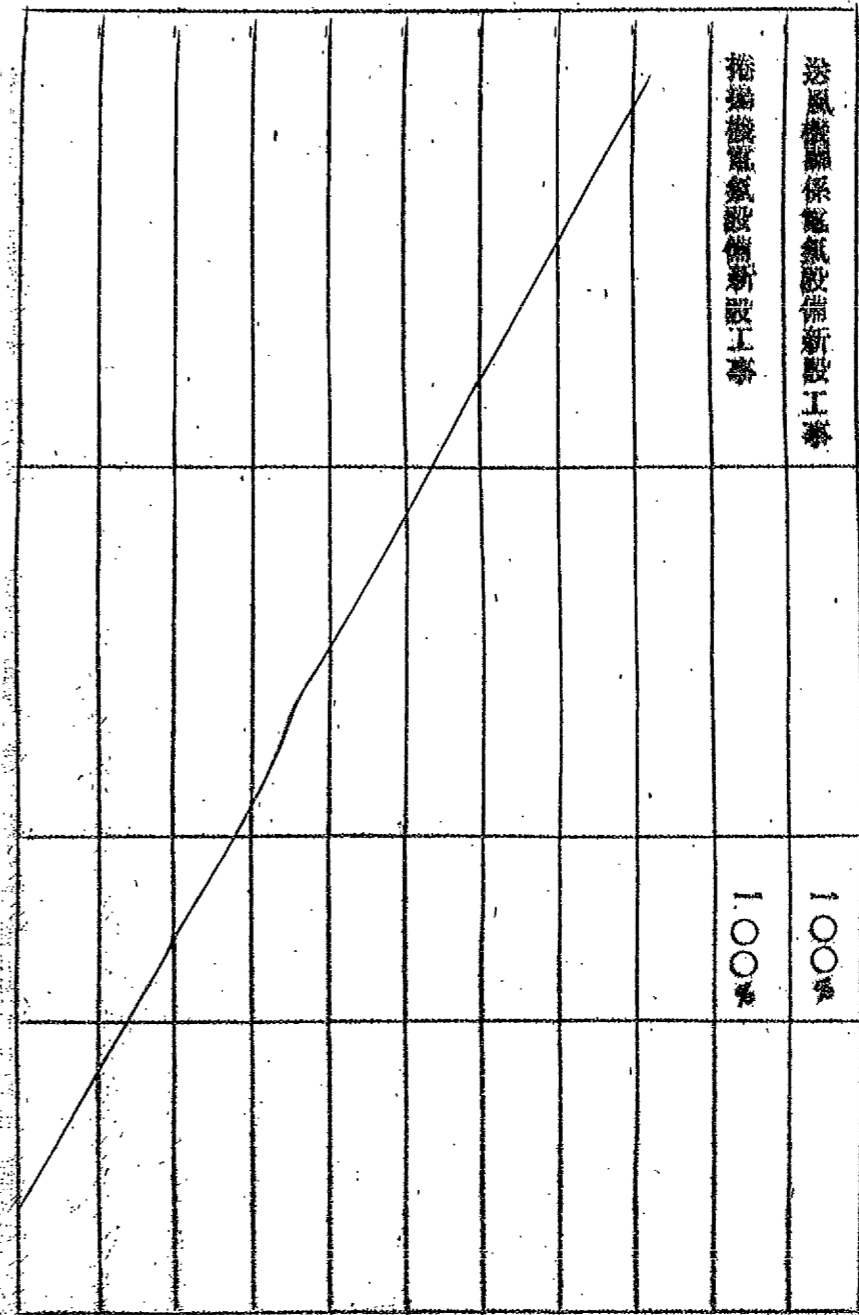
成紀七三九年五月三十一日現在工事進捗状況報告

工 事 名	自五月十六日 至五月三十一日進捗程度	残工事程度	摘 要
土木工事			
一〇〇萬圓基礎築造工事	一五%	一五%	
捲揚塔		一〇〇%	二基
除塵機	五%	九五%	二基
捲揚機		一〇〇%	二基
煙突鋼体コンクリート工事	一二%	八%	
内部耐火煉瓦積工事		一〇〇%	
強道基礎築造工事	一〇%	七〇%	
内部煉瓦積工事		一〇〇%	

荷卸機搬送機進工事		一〇〇%	
ビーハイフ式乾炭築造工事	五%	七五%	
構内運搬設備工事	五%	二二%	
送風機基礎築造工事	一〇〇%	〇完了	
水道設備工事			
満洲井戸第五號築造工事		一〇〇%	
第六號		五八%	
電気設備工事			
貯油場紛碎機動力配線 設備工事	五%	〇完了	
第二期高爐關係			
高爐關係配管幹線敷設工事		二五%	

研-0686





研-0686

03:13

一、事業の概要

「第一号工事」 昭和十八年十月十七日開始
 「第二号工事」 昭和十八年十二月二十二日開始
 「第三号工事」 昭和十九年四月八日開始
 「第四号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第五号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第六号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第七号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第八号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第九号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第十号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第十一号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第十二号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第十三号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第十四号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第十五号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第十六号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第十七号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第十八号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第十九号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第二十号工事」 昭和十九年四月二十二日開始

事業名	事業内容	事業場所	事業完了日
第一号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第二号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第三号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第四号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第五号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第六号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第七号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第八号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第九号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第十号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第十一号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第十二号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第十三号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第十四号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第十五号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第十六号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第十七号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第十八号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第十九号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月
第二十号	石炭、石灰石其他の石炭ノ如ク入荷セシメタリ	出荷先	昭和十八年四月

「第二十一号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第二十二号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第二十三号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第二十四号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第二十五号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第二十六号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第二十七号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第二十八号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第二十九号工事」 昭和十九年四月二十二日開始
 「第三十号工事」 昭和十九年四月二十二日開始

明治十八年(1885)

「東京府庁舎」(大塚)キーンクタンクタン「」一階建て完了。(明治十八年五月三十一日)

「東京府庁舎」(大塚)キーンクタンクタン「」二階建て完了。

明治十八年

「東京府庁舎」三階建て完了。(明治十八年五月三十一日)

「東京府庁舎」二階建て完了。(明治十八年八月三十一日)

「東京府庁舎」一階建て完了。(明治十八年八月三十一日)

「東京府庁舎」二階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」三階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」四階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」五階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」六階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」七階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」八階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」九階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」十階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」十一階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

明治十八年

「東京府庁舎」十二階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」十三階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」十四階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」十五階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」十六階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」十七階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」十八階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」十九階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」二十階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」二十一階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

「東京府庁舎」二十二階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

明治十八年

「東京府庁舎」二十三階建て完了。(明治十八年九月三十一日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

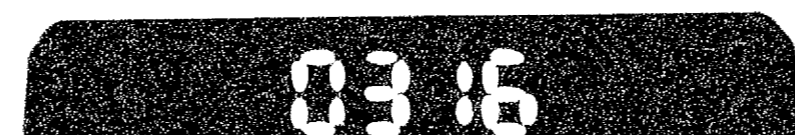
○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

由五月十六日
至五月末日

○ 海軍省 横濱造船所 竣工 (昭和十八年八月末日)

研-0686



軍需省(總務局) (鐵鋼局) 運輸通信省(海運局輸送課) 支那監督(支那事務局) (總務局) 北支那製鐵、建設局、輪西、神戶、廣畑、八幡、兼二浦、清津、秦皇島、馬鞍山

東京市豊島区西九ノ内二丁目二〇番地一
日本製鐵株式会社
電話九ノ内四二一、三三〇、三三〇五

運輸海第五四九號ノ二

昭和十九年七月十九日

日本製鐵株式会社運輸局

鐵鋼統制會整備部 御中

第 85 号
19.7.22
支那支那支那

小型熔鐵鑪鑄造資材八月分要輸送量御通知ノ件

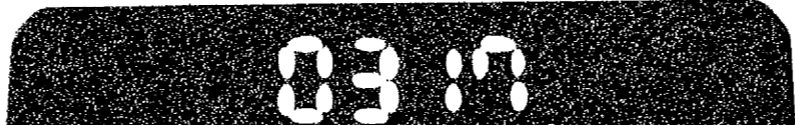
兼二浦、清津、馬鞍山、石景山及唐山製鐵所向小型熔鐵鑪鑄造資材ニシテ八月分要輸送量左記ノ通り御通知申上候間船腹割當方御高配披下度及御依頼候也

記

一、要輸送量	四〇三六噸(五八七七噸) 括弧内ハ容積
備地 輪 西	一八六噸(一八六噸)
神 戶	一〇六一(一五六一)
廣 畑	一四七(二〇五)

日本製鐵局 第五四九號 東京 2191

研-0686



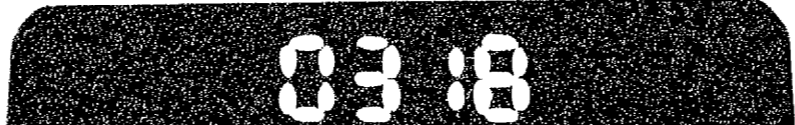
東京市町区九ノ内二丁目二〇番地一
 日本製鐵株式會社
 電話九ノ内町自一、三四一、三四九

揚地	八幡	長崎	八幡	兼三浦	清津	泰島島	馬鞍山
	三、一六二	二、四八〇	六六六	七二九	一、一〇七	一、〇九三	四四一
	地	(九六〇)	(一、一四六)	(一、一四二)	(一、一三五)	(一、四八七)	(九七七)

一、添附書類、小型熔鐵爐建設資材八月分要輸送量表

日本標準規格 B6 東京 2191

研-0686



興亞院蒙疆連絡部

張大經極秘第一九〇四號

昭和十九年七月三日

在張家口大日本帝國大使館事務所長

特命全權公使 岩崎 民男

大東亞大臣 青木 一男 殿

小型熔鉍爐建設進捗状況ノ件

目題ニ関スル六月上半月分報告書左記ノ通及送附

記

龍烟鉄鉍株式會社

蒙疆興業股份有限公司

19.7.12
興亞院

19.7.10
事務所

張家口星野稿

研-0686

0320

機密

龍文三九涉一第七八號

昭和十九年六月二十四日

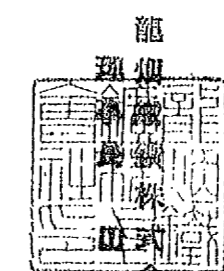
大東亞大臣 青木一男閣下

辨鐵耀建設進捗状況報告書提出ノ件

拜啓 益々御清祥之段奉慶賀候

陳書首題ノ件ニ關スル六月一日ヨリ六月十五日迄ノ状況報告書別紙ノ遣リ及提出候

敬具



龍

清



昭和十九年六月二十四日
第一三一號

東京
19.6.26
打

研-0686

032

成紀七三九年六月十五日現在工事進捗状況

工事名	自六月一日 至六月十五日 進捗程度	残工事程度	備	要
土木工事				
一〇〇應爐基礎築造工事	三%	一二%	二基	
捲揚塔	"	一〇〇%	"	
除塵器	五%	九〇%	"	
捲揚機	"	一〇〇%	"	
煙突軀体コンクリート工事	三%	五%		
" 内部耐火煉瓦積工事		一〇〇%		
煙道基礎築造工事	三%	六七%		
" 内部耐火煉瓦積工事		一〇〇%		
荷卸場擁壁築造工事		一〇〇%		

ビーハイブ式散炭築造工事	五%	七〇%		
構内運搬設備工事	二%	二〇%		
水道設備工事				
滿洲井戸第五號築造工事		一〇〇%		
" 第六號		五八%		
系電氣設備工事				
第二期高爐關係				
高爐關係配電幹線新設工事	〇	二五%		
送風機關係配電幹線新設工事	〇	一〇〇%		
捲揚機	〇	一〇〇%		

研-0686

0322

大正四年六月十五日

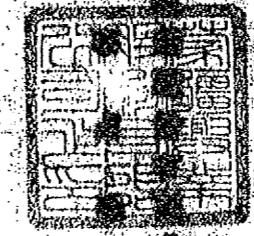
大正四年六月十五日

大正四年六月十五日

大正四年六月十五日

大正四年六月十五日

大正四年六月十五日



研-0686

0323

● 建設関係

- 1. 第一号道路 完成昭和十八年十月十七日
- 2. 第二号道路 完成昭和十八年十二月二十二日
- 3. 第三号道路 完成昭和十九年四月八日
- 4. 第四号道路 完成昭和十九年四月二十日
- 5. 第五号道路 完成ナキタノ製作不能ノ原因ニ因リテ、現在ニ至ル迄ノ

1. 新築用鉄瓦製造場 完成昭和十八年九月一日

2. 新築用鉄瓦製造場 完成昭和十八年九月一日

- 1. 新築用鉄瓦製造場 完成昭和十八年九月一日
- 2. 新築用鉄瓦製造場 完成昭和十八年九月一日
- 3. 新築用鉄瓦製造場 完成昭和十八年九月一日
- 4. 新築用鉄瓦製造場 完成昭和十八年九月一日
- 5. 新築用鉄瓦製造場 完成昭和十八年九月一日

建設用石、石灰、石灰石其他ハ左記ノ如ク入荷タミタリ

品名	数量	出荷先
建設用石	八〇〇〇	熊谷山
石灰	五〇〇〇	石狩子
石灰石	一〇〇〇	大青山
其他

建設用石、石灰、石灰石其他ハ左記ノ如ク入荷タミタリ

建設用石、石灰、石灰石其他ハ左記ノ如ク入荷タミタリ



第一編 大正時代 (1912-1926)

第一編 大正時代 (1912-1926) 一、大正時代の概況 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

一、大正時代 (1912-1926) 一、大正時代 (1912-1926) (1)

馬場建設工事

本馬場建設完了 (昭和十八年十月一日)

馬場建設 (馬場建設) 完了 (昭和十八年八月末日)

馬場建設完了 (昭和十八年八月末日)

馬場建設完了 (昭和十八年八月末日)

馬場建設完了 (昭和十八年十月一日)

馬場建設完了 (昭和十八年二月一日)

馬場建設完了 (昭和十八年二月一日) 現在馬場コンクリート打工事

馬場建設完了

馬場建設完了

馬場建設完了

馬場建設完了 (十五番倉) 完成出来

馬場建設完了 (昭和十八年六月十五日)

馬場建設完了 (昭和十八年六月十五日)

馬場建設完了 (昭和十八年六月十五日)

耐火煉瓦 七三層 陽東

耐火煉瓦 六六層 海口

耐火煉瓦 一四四層 吉濱

耐火煉瓦 (内陸手書資料) (昭和十八年六月十五日)

耐火煉瓦 (内陸手書資料)

耐火煉瓦

高 軍需省(鐵道局) 運輸通信省(六) 東部運輸局(九) 内子丁(三) 寄地
 北支那製鐵(鐵道局) 大東亞省(支那事務局) 建設局 輪西 神戶 八幡 仁川 秦皇島
 日本製鐵株式會社

運輸海第五四九號ノ一

昭和十九年七月十九日

日本製鐵株式會社運輸局

鐵鋼統制會整備部 御 中



大型熔鑄炉移設資材八月份要輸送量御通知ノ件

石景山製鐵所大型熔鑄炉資材ニシテ八月份要輸送量左記ノ通り御通知
 申上候間船腹割當方御高配被下度及御依頼候也

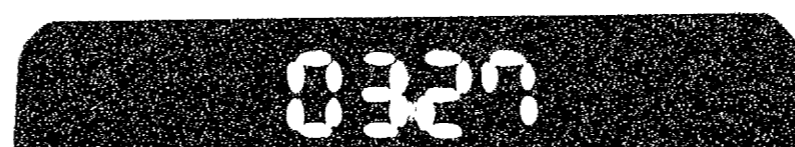
記

一、要輸送量

積地輪西	三八七四噸(三九六一噸)括弧内ハ容積
神戶	八五〇(八四〇)
八幡	三五八(四〇二)
	三三三七(三三六九)

日本標準規格 B5 重量 2191

研-0686



日本製鐵株式會社
昭和十九年八月分要輸送量表

仁川 三二九噸 (三五〇噸)
揚地神戶 三二九噸 (三五〇噸)
八幡 八五〇噸 (八四〇噸)
秦皇島 三六九五噸 (三七七一噸)

一、添附書類 大型熔鑄炉移設資材八月分要輸送量表

日本製鐵株式會社 昭和十九年八月分要輸送量表

研-0686

0328

11801

鐵		雜品	
鐵機	鐵機	石綿製品類	ゴム製品類
合計	計	計	計
	川		神
	補		倉
三九〇	三九〇	三五八	三五〇
三四〇	三五〇	四〇二	四〇〇
	上旬		

非鐵		鐵		非鐵		鐵	
非鐵	鐵	鐵	鐵	非鐵	鐵	非鐵	鐵
耐火煉丸	小計	鋼機	小計	耐火煉丸	小計	鋼機	小計
入	入	入	入	入	入	入	入
一〇〇	一五〇	七〇	一三〇	一〇〇	一五〇	七〇	一三〇
	下旬		下旬		下旬		下旬

一月分大形溶鉄炉移送資材要輸送量表

要輸送量(批)積取備考

研-0686

0329

19.8.14



係

張大經極秘第二二二一號

昭和十九年八月四日

在張家口大日本帝國大使館事務所

持命全權公使 八里 知道

大東亞大臣 重光 葵 殿

小型熔鉍爐建設進捗狀況ノ件

首題ニ関スル七月上半月分報告書左記ノ通及送附

一 龍烟鉍株式會社

一 蒙疆興業股份有限公司

19.8.14

(張家口原封)

興亞院蒙疆連絡部

研-0686

0330

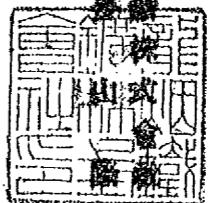
龍文三九沙一第九三號

昭和十九年八月三日

大東亜大臣 重光

葵 殿

龍嶺鐵橋株式會社
理事 桑山 隆



滿壽



在 家口 昭十九年八月三日
大使館 事務所 經由 番號 第二四二號

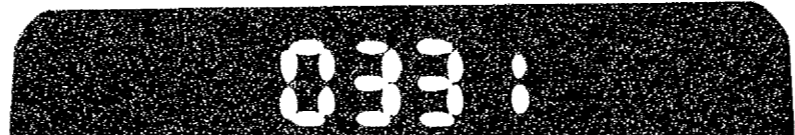
熔鑄鐵鑄造進捗状況報告書提出ノ件

拜啓 茲々御清詳之殷奉慶賀候

陳者前懸ノ件ニ關スル七月一日ヨリ十五日迄ノ状況報告書別紙ノ通り
及提出候

敬 具

研-0686



報

昭和七三九年七月十五日現在工事進捗状況

工 事 名	今回進捗程度	残工事程度	備 考
土木工事			
100% 基礎築造工事	四%	二%	
地盤改良	一〇〇%		
除塵機	九〇%		
排煙機	一〇〇%		
機室躯体内部耐火煉瓦葺工事	一〇〇%		
機室基礎築造工事	六五%		
内部耐火煉瓦葺工事	一〇〇%		
有御機室基礎築造工事	一〇〇%		工事一時中止

ビルハイフ式鉄骨柱梁人設備工事	二%	九八%	新換
熱風機基礎築造工事	一〇〇%	完了	新機完了
セパレーター基礎工事		九七%	
ビルハイフ式鉄骨柱梁築造工事	三%	六二%	
機内基礎設備工事		一八%	
水道設備工事			
南洲井戸第五機室築造工事		一〇〇%	
第六機室		五八%	
下置機設備工事			
第二期高置機室			
高置機室用基礎築造工事		一五%	

研-0686

0332

洋 紙 類	洋 紙 類 保 存 費 上 乗	100%	100%
-------------	--------------------------------------	------	------

以
上

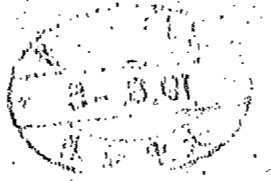
研-0686

0333

1

昭和十七年三月十一日
 本館...
 昭和十七年三月十一日
 本館...
 昭和十七年三月十一日
 本館...

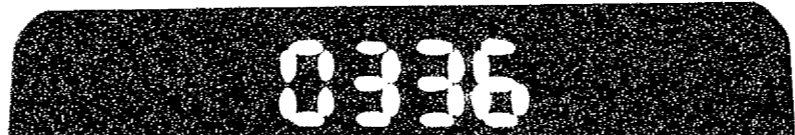
昭和十七年三月十一日
 本館...
 昭和十七年三月十一日
 本館...
 昭和十七年三月十一日
 本館...



昭和十七年三月十一日
 本館...
 昭和十七年三月十一日
 本館...
 昭和十七年三月十一日
 本館...

昭和十七年三月十一日	本館
昭和十七年三月十一日	本館
昭和十七年三月十一日	本館
昭和十七年三月十一日	本館

研-0686



19.8.-5
大東亞省

張大經極秘第二一六三號

昭和十九年七月二十七日

在張家口大日本帝國大使館事務所
大使館調查官 山本吉郎

大東亞大臣
重光葵 殿

小型鑛炉建設進捗状況
記

首題ニ関スル六月下半月分報告書左記ノ通及送附

- 一 龍烟鉄鉾株式会社
- 一 蒙疆興業股份有限公司

19.8.5
大東亞省

興亞院蒙疆連絡部

(張家口星野橋)

研-0686

0337

4196
10.5.5

小規模礦爐建設進捗状況報告書

(六月末日)

一 爐容及熱効 二十噸爐 五蒸

昭和十九年六月末日

大東 西大 西木 一男 閣下

六月末日小規模礦爐建設進捗状況左ノ通り及報告候也

宣化
理事 占部



研-0686

0338

『東洋通商』 明治十一年十月十日
 『東洋通商』 明治十二年十月十日
 『東洋通商』 明治十三年十月十日
 『東洋通商』 明治十四年十月十日
 『東洋通商』 明治十五年十月十日
 『東洋通商』 明治十六年十月十日
 『東洋通商』 明治十七年十月十日
 『東洋通商』 明治十八年十月十日
 『東洋通商』 明治十九年十月十日
 『東洋通商』 明治二十年十月十日

『東洋通商』 明治二十一年十月十日
 『東洋通商』 明治二十二年十月十日
 『東洋通商』 明治二十三年十月十日
 『東洋通商』 明治二十四年十月十日
 『東洋通商』 明治二十五年十月十日
 『東洋通商』 明治二十六年十月十日
 『東洋通商』 明治二十七年十月十日
 『東洋通商』 明治二十八年十月十日
 『東洋通商』 明治二十九年十月十日
 『東洋通商』 明治三十年十月十日

年次	月	日	事項	備考
明治十一年	十月	十日
明治十二年	十月	十日
明治十三年	十月	十日
明治十四年	十月	十日
明治十五年	十月	十日
明治十六年	十月	十日
明治十七年	十月	十日
明治十八年	十月	十日
明治十九年	十月	十日
明治二十年	十月	十日
明治二十一年	十月	十日
明治二十二年	十月	十日
明治二十三年	十月	十日
明治二十四年	十月	十日
明治二十五年	十月	十日
明治二十六年	十月	十日
明治二十七年	十月	十日
明治二十八年	十月	十日
明治二十九年	十月	十日
明治三十年	十月	十日

『東洋通商』 明治三十一年十月十日
 『東洋通商』 明治三十二年十月十日
 『東洋通商』 明治三十三年十月十日
 『東洋通商』 明治三十四年十月十日
 『東洋通商』 明治三十五年十月十日
 『東洋通商』 明治三十六年十月十日
 『東洋通商』 明治三十七年十月十日
 『東洋通商』 明治三十八年十月十日
 『東洋通商』 明治三十九年十月十日
 『東洋通商』 明治四十年十月十日



十一年事考一十三

「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...

支那事情

「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...

支那事情

「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...
 「...」...

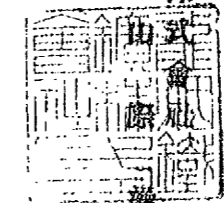
極秘

龍文沙三九第八五號

昭和十九年七月十一日

龍畑鐵礦株式會社
理事 長

大東亞大臣 青木一男 閣下



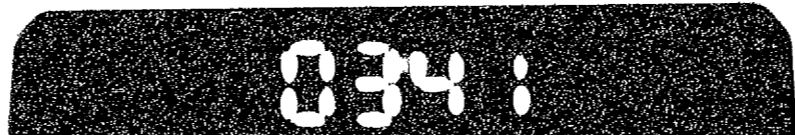
煉鐵爐建設進捗状況報告書提出之件

拜啓 愈々御清稜之段奉麗賀候

陳者首題ニ關スル六月十五日ヨリ六月三十日迄ノ状況報告書別紙ノ
通り提出候

敬具

研-0686



成紀七三九年六月三十日現在工事進捗状況

工 事 名	六月十五日 六月三十日 完成 程度	竣工率 程度	備 考
土木工事			
一〇〇基礎基礎築造工事	八%	四%	二基
捲揚塔		一〇〇%	
除塵器		九〇%	
捲揚機		一〇〇%	
煙突軀体コンクリート工事	五%	完了	
内部耐火煉瓦積工事		一〇〇%	
煙道基礎築造工事		六七%	
内部耐火煉瓦積工事		一〇〇%	
荷卸場擁壁築造工事		一〇〇%	

レーダー基礎工事	三%	九七%	
ハイプ式骸炭爐築造工事	五%	六五%	
構内遷搬設備工事	二%	一八%	
導道設備工事			
満洲井戸第五號築造工事		一〇〇%	
第六號		五八%	
電気設備工事			
第二期高爐關係			
高爐關係配電幹線新設工事		二五%	
送風機關係電気設備新設工事		一〇〇%	
捲揚機		一〇〇%	

以上

研-0686

0342

極秘

大東亞極秘第二四四七號

昭和十九年八月二十九日

在東京口大日本帝國大使館事務所長

特命全權公使 八里知 道

大東亞大臣 重光 葵 殿

熔鉍炉建設進状況、件

首題ニ關スル八月上半月分報告書左記ノ通及送附

記

一、龍岡鉄鉍株式会社

一、宣化製鉄所

3789

19.9

興亞院蒙服連絡部

(紙家「小迫」)

研-0686

0343

龍文三九沙第一一六號

昭和十九年八月二十八日

在張家口
大使館事務所
經由
昭和十九年八月八日
第二四七號

龍烟鐵礦株式會社
理事長 山際 海壽一



大東亞大臣 重光 葵 殿

鑛鐵爐建設進捗狀況報告書提出ノ件

拜啓 愈々御清穆之段奉賀候

陳書首題ニ關スル八月一日ヨリ八月十五日迄ノ狀況報告書別紙ノ通
リ及提出候

敬 具

研-0686

0344

成紀七三九年八月十五日現在工事進捗状況報告

工 事 件 名	自八月一日完成程度	残工事程度	備 考
第二期土木工事			
一〇〇馬力蒸機築造工事	一%	三%	前期報告書機工事進捗中完了 トアルハ機機ニテ四多正當ナル ニ付御訂正相成度
揚揚塔蒸機築造工事		一〇〇%	
除塵機蒸機築造工事	五%	八〇%	
揚揚機蒸機築造工事		一〇〇%	
煙道蒸機築造工事(熱風爐)	二〇%	四五%	
ホートルター蒸機工事	二%	九五%	
原料運揚土留機築造工事	一〇%	九〇%	新規工事
ローイン式炭灰運揚機築造工事	一%	五九%	
石炭搬入設備工事	八%	八〇%	
煙突組織内部耐火煉瓦積上工事	五%	九五%	

煤炭敷地排水路工事	五%	九五%	新規工事
高爐敷地地均工事	三五%	七五%	
梅内運搬設備工事	二%	一六%	
水道設備			
昭和十八年度工事			
滿洲井戸第五號築造工事	〇%	一〇〇%	
滿洲井戸第六號築造工事	一〇%	三〇%	
昭和十九年度工事			
ダイゼルエンジン揚付工事	〇%	一〇〇%	六氣筒二四〇馬力 二三五馬力機一合 新規工事
ポンプ揚付工事	〇%	一〇〇%	五〇馬力 二五馬力二台 "
給水鑄鐵管揚付工事	三三・一%	七七・九%	全延長 二二六〇〇米 "
給水瓦斯管揚付工事	六・七%	九三・三%	全延長 六四〇〇米 "
集水増築築造工事	〇%	一〇〇%	全延長 二四〇米 "
電氣設備工事			
高爐關係配電線新設工事		二五%	
送風機關係配電線新設工事		一〇〇%	
揚揚機電氣設備新設工事		一〇〇%	



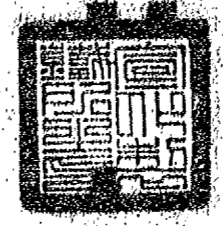
小冊子... 昭和十九年八月十五日

在張家口 昭十九年八月
大領館 昭十九年八月
務所經由 昭十九年八月
番號 第二四八號

大領館... 昭十九年八月十五日

昭十九年八月十五日

大領館
昭十九年八月十五日



大領館大臣

重光 蔡開下

八月十五日 小冊子... 昭十九年八月十五日

研-0686

0346

一、煉鐵關係

- 第一號高爐 落成昭和十八年十月十七日 操業開始
- 第二號高爐 落成昭和十八年十二月二十二日 操業開始除塵器修了
- 第三號高爐 落成昭和十九年四月八日 操業開始
- 第四號高爐 落成昭和十九年四月二十日
- 第五號高爐 資料ナキヲメ製作不能ノ熱風爐ヲ除キ儘ハ設立ヲ完成ナリ

二、原料關係

鐵礦石、石灰、石灰石其他ハ左記ノ如ク入荷ナリ
昭和十八年八月一日
 昭和十八年八月十五日

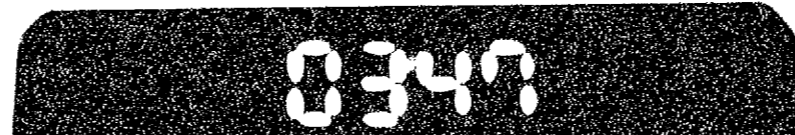
鐵礦石	一九八二噸	三〇八一八噸	畑前山
石灰	四一八三噸	四六三三噸	石掛子 (天青山炭)
	六三三噸	九三三三噸	白 炭 (天 同 炭)
	四三六噸	一、四一六噸	井 徑 (井 徑 炭)
	六〇七噸	七三〇一噸	鳳 山 (正 藍 炭)

八、石灰石 五〇三噸 二、八五五噸 平 丘

三、コークス ナン 九三三三噸 石掛子 (天 青 山)
 ナン 三八八噸 龍拉齊

一、煉炭ハ土法式一ニ〇噸及ビ一八イノ爐二十基ヲ完成作業中。
 尚ビ一八イノ爐ハ六十基 (第一號) 増設中ニテテ基建設了シ内三十基
 ハ七月三十一日完了後期ビ一八イノ爐三十基煉瓦積セテ完了六十基
 (第二號) 増設中ニテテ基建設了セシセ煉瓦不足ノタメ入荷手待ノ外
 ナリ

一、煉炭原料炭粉砕機「チスインダグレート」(自社製) 一臺製作完了 (昭和十八年五月二〇日) 備エ一臺備付完了 (八月十五日)
 一、原料粉砕機「レイキタラツシヤ」(自社製) 鐵石粉砕用一臺備付完了 (五月二〇日) 石灰粉砕用備付完了 (六月十三日) 若炭粉砕用備付完了 (七月三日) 石灰粉砕用備付完了 (八月十日)
 一、干々和式洗炭機一臺設備工事中
 (イ) 一臺設備工事了



- (四) 鐵線柱立等の出來
- (五) 鐵線柱工事の出來
- (六) 瓦葺工事の出來
- (七) 給水土木工事の出來

工事進捗

一 釜屋横屋 (三棟) 水ノア屋 (三棟) 養蠶室 (一棟) 捲上室、原料貯蔵室 (各四棟) 現揚給所 (三棟) 完了。昭和十八年七月一日昭和十九年四月

附屬施設関係

一 附屬倉庫 (四棟) 本事務所 (一棟) 日人獨身宿舍 (一棟) 等完了。昭和十八年七月一日一〇月
 一 日人宿舍 (八號) 七棟 / 中六棟完了 (昭和十八年二月一日昭和十九年五月) 餘一棟、九〇号進捗 (一號) 三棟九〇号出來 (四號) 三棟八五号出來
 附屬浴場一棟 (完了)。
 一 華人宿舍 (廿戸建) 五棟 / 中二棟完了 (昭和十八年一〇月三〇日) (昭和十八

年二月末) 一棟、壁煉瓦積完了、屋根工事中、残り二棟、壁煉瓦積施
 工中ニテ資材ナキタメ工事中止。

馬糞堆肥其他

一 水溜池完了 (昭和十八年一〇月三十一日)
 一 池水渠 (無造噴渠) 貯水槽共完了 (昭和十八年八月末日)
 一 敷地周圍土壁工完了 (昭和十八年八月末日)
 一 貯糞場蓋地完了 (昭和十八年一〇月十五日) コンクリート打九〇号出來
 一 ノール式焚炭爐關係
 一 鐵筋コンクリート型突完了 (昭和十八年一月十五日)
 一 瓦葺成層理構筋加工及組立工事へ完了 コンクリート打完了 (昭和十八年七月十五日) 進捗完了
 一 ノール式運轉鐵筋組立工事進捗中五〇号出來
 一 押出機蓋床無十五分完了 (前期分)
 一 押出機蓋床蓋及蓋機コンクリート打完了 (十五分) (後期分)
 一 瓦斯ポンク本機床架完了 給コンクリート打完了 (地下七米)
 一 運体機第一回コンクリート打完了、第二回機打完了

新設... 工部局... 完成... 10月... 出来... 10月... 出来... 10月... 出来...

10月... 出来... 10月... 出来... 10月... 出来...

10月... 出来... 10月... 出来... 10月... 出来...

10月... 出来... 10月... 出来... 10月... 出来...

10月... 出来... 10月... 出来... 10月... 出来...

研-0686

0349

極秘

張大紙極秘第三三〇八號

昭和十九年八月十一日

在張家口大日本帝國大使館事務所長
特命全權公使 八 里 知 道

大東亞大臣 重光 葵 殿

小型熔鐵爐建設進捗状況ノ件

前題ニ關スル七月下半月分報告書左記ノ通及送附

記

龍畑鐵鐵株式會社

兼龍興業股份有限公司

昭和十九年八月十一日
大東亞大臣

昭和十九年八月十一日
大東亞大臣

興亞院蒙匪連絡部

研-0686

0350

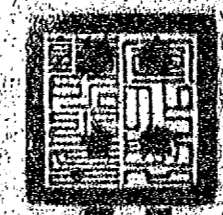


小澤海軍大臣 宣光 奏閣下

一、海軍大臣 宣光 奏閣下

昭和十九年七月三十一日

宣光



大東軍大臣 宣光 奏閣下

七月三十一日 小澤海軍大臣 宣光 奏閣下 及報告候也

研-0686

035 :

一、煉鐵爐關係

- 一、第一號高爐 完成昭和十八年十月十七日ヨリ操業開始
- 一、第二號高爐 完成昭和十八年十二月二十二日ヨリ操業開始除塵器等付完了(七月二〇日)
- 一、第三號高爐 完成昭和十九年四月八日ヨリ操業開始
- 一、第四號高爐 完成昭和十九年四月二十日(八月六日入線定)
- 一、第五號高爐 資料ナキタメ製作不能ノ熱風爐ヲ除キ他ノ組立ヲ完成シタリ

二、原料關係

- 一、鐵礦石、石灰石其他ハ左記ノ如ク入荷ヲミタリ (商七月一六日 昭和七月三日)
- 品名 数量 計 出荷先 備
- 一、鐵礦石 九四三噸 一八八三六噸 畑崎山 (大青山炭)
- 二、三八一噸 四四四六九噸 石切手 (大青山炭)
- 三、六六四噸 九三一三噸 口 泉 (大同炭)
- 四、八〇三噸 一〇九六〇噸 井 徑 (井徑炭)
- 五、八三七噸 六八九四噸 鳳 山 (正豐炭)

八、石灰石 六三九噸 一、一五三三噸 平 旺

三、コーラス ナシ 三、四噸 公積 販

ナメシ 九五七噸 石切手 (大 青 出)

三四噸 二八八噸 薩 拉 齊

- 一、煉炭ハ土法式一三〇窯及ビ一ハイブ爐三十基ニテ煉成作業中。
- 一、備ビ一ハイブ爐ハ六十基増設中ニシテ基礎完了シ内三十基ハ七月三十日完了後期ビ一ハイブ爐三十基煉瓦積立〇多完了
- 一、煉炭原料炭粉砕機「デスインプラグレート」(自社製)一臺増付完了(昭和一八年三月二〇日)他ニ一臺増付施行中
- 一、原料炭粉砕機「フレキタラツシヤ」(自社製)鐵石粉砕用一臺増付完了(三月二〇日)石灰石粉砕用増付完了(六月十三日)石灰粉砕用増付完了(七月三日)石灰粉砕用増付施行中
- 一、粉砕機「シヤイヤトリタラツシア」一臺増付ハ都合ニ依リ「フレキタラツシヤ」一臺ニ變更
- 一、千々和式洗炭機一臺設備工事中
- (イ)一般蒸騰工事九〇多出来

- (四) 換流機立上り出来
- (ハ) 沈殿槽工事完成出来
- (ニ) 同建機目下準備中
- (ホ) 給水土木工事完成出来

三 工場建機

一 送風機室 (三棟) ポンプ室 (三棟) 発電室 (一棟) 捲上機・原料計量室 (各四棟) 現場事務所 (三棟) 完了。昭和十八年七月一日昭和十九年四月

二 第四號爐捲上器原料計量室共完了 (昭和十九年三月末日)

四 附屬建機關係

一 用度倉庫 (四棟) 本務事務所 (一棟) 日人獨身宿舍 (一棟) 等完了。昭和十八年七月一日

二 日人宿舍 (八號) 七棟ノ中六棟完了 (昭和十八年三月一日昭和十九年五月) 他

一 棟八九〇多遊歩 (イ號) 三棟八九五多出来 (四號) 三棟八九五多出来 同附屬浴場一棟ハ完了。

一 華人宿舍 (廿日建) 五棟ノ中二棟完了 (昭和十八年一月三日) (昭和十八

年一二月末) 一棟ハ壁煉瓦積完了、屋根工事中、残り二棟ハ壁煉瓦積施

工中ニテ資材ナキヲメテ工事中止。

五 構築物其他

一 水溜池完了 (昭和十八年一月五日)

一 送水渠 (短渠噴渠) 貯水槽共完了 (昭和十八年八月末日)

一 敷地周圍土壁築工完了 (昭和十八年八月末日)

一 貯炭場築造完了 (昭和十八年一月五日) コンクリート打施行中

六 ノール式製炭爐關係

一 鐵筋コンクリート煙突完了 (昭和十八年一月十五日)

一 瓦斯液處理槽鐵筋加工及組立工事ハ完了並ニコンクリート打完了 (昭和十九年七月一日) 進展中

一 ノール式製炭爐鐵筋組立工事施行中ニ五多出来

一 押出機基礎十五基分完了 (前期分)

一 押出機基礎及基礎コンクリート打ニ五多完了 (十五基分) (後期分)

一 瓦斯タンク本槽基礎完了 (地下二米)

一 煤体基礎第一層コンクリート打完了、第二層假押組立中 (十五基分) セ



極
秘

龍文三九沙一第一〇二號
昭和十九年八月九日

大東亞大臣 重光 葵 殿



辨鐵爐建設進捗状況報告書提出之件

拜啓 愈々御清穂之段奉慶賀候
際昔首題ニ關スル件七月十五日ヨリ七月三十一日迄ノ状況報告書別
紙ノ通り及提出候
敬 具

研-0686

0355

成紀七三九年七月三十一日現在工事進捗状況報告

工 事 名	百七月十五日 至七月卅一日 完成程度	残工事程度	備 考
一、土木工事			
一〇〇 融爐基礎築造工事		完了	一基ニ變更
捲揚塔		一〇〇%	"
除塵器	五%	八五%	"
捲揚機		一〇〇%	"
煙突軀体内部耐火煉瓦積工事		一〇〇%	
煙道基礎築造工事		六五%	
内部耐火煉瓦積工事		一〇〇%	
荷卸場擁壁築造工事	工事一時中止		
ビーハイプ式骸炭爐石炭裝入設備工事	一〇%	八八%	

ビーハイプ式骸炭爐築造工事	一三%	六〇%	
ホトローター基礎築造工事		九七%	
機内運搬設備工事		一八%	
二、水道設備工事		一〇〇%	
滿洲汽機第五號機組工事		五八%	
第六號			
三、電氣設備工事			
第一期高壓機組			
河津調子用高壓機組新設工事		二五%	
送風機用高壓機組		一〇〇%	
送風機用高壓機組		一〇〇%	
捲揚機		一〇〇%	

研-0686

0356

支那事務局
商工課長殿

龍東一九業特五號ノ四
昭和十九年十月十一日

東京都廳町區丸ノ内三ノ十八康徳會館内
瀧川鐵鋼株式會社東京事務所

九月下旬採鑛成績報告ノ件

拜啓 貴々御清榮之段奉慶賀候

謹啓首題ノ件ニ關シ御紙ノ通り御報告申上候間御高鑑被下度願

上候

敬具

一添付書類 九月下旬採鑛量明細表 壹部

商第
19.10.11
支那事務局

九月下旬採鑛量明細表

採鑛 種別	煙筒出 煙家盤	煙筒出 煙家盤	煙筒出 煙家盤	合計
計	10,092.2	8,766.7	18,858.9	
計	1,027.8	714.9	1,742.7	
22	1,103.8	509.1	1,612.9	
23	882.5	399.1	1,281.6	
24	878.2	1,055.2	2,053.4	
25	1,019.3	1,129.2	2,148.5	
26	1,000.2	860.7	1,860.9	
27	1,092.9	944.9	2,037.8	
28	840.9	787.4	1,628.3	
29	1,222.8	965.9	2,188.7	
30	1,068.3	750.3	1,818.6	
計	10,092.2	8,766.7	18,858.9	

採鑛 煙筒出 10,092.2 計 18,858.9
煙家盤 8,766.7

研-0686

0357



19.10.11
大東亞省

寫建設局小型班

作々第六五五號

昭和十九年十月七日

日本製鐵株式會社



大東亞省
支那軍務局 法平

馬鞍山製鐵所特設高炉九月下旬生産高送付、件
馬鞍山製鐵所特設高炉九月下旬分生産高
一部及送付候也

19.10.11
大東亞省

日本製鐵株式會社

19.10.11

研-0686

0358



單位町

特設熔鑪昭和 19年 9月 下旬生產高

會社及作業所名 日本製鐵株式會社

馬鞍山製鐵所

日附	爐番號	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	生産概況
	21	—	—	—	—	—	12020	—	5290			17310	一、二、三、四、五、七、各 吹止 修理中。
	2						13080		4500			17580	
	3						10720		3900			14620	
	4						13540		6710			20250	
	5						12390		7310			19700	
	6						9710		7190			16900	
	7						7220		12590			19810	
	8						6540		13560			20100	
	9						7920		11360			19280	
	30						9590		11060			20650	
旬	計	—	—	—	—	—	102730	—	83470			186200	
旬	平均						10273		8347			18620	
月	計	—	—	15140	—	—	279400	—	341060			635600	
月	平均			1682			11176		71369			21187	

東京245

研-0686

0359



東京市親町四ノ内二丁目二〇番地一
 日本製鐵株式会社
 電話九ノ内四二一五頁一五頁一三頁九〇

連輸海第十四五號

昭和十九年十月二十一日

日本製鐵



郵便局



鐵鋼統制會 整備部 申中

大型鑄鋼材及鐵材十一月分受輸送額通年ノ件

右表田製鐵所大型鑄鋼材及鐵材ニシテ十一月分受輸送額年左記ノ通り
 御高知申上候様御覽取方御高配飯下候及申候也

一、要輸送品	四〇〇五噸 (五〇八九噸)
二、備蓄品	一〇〇七噸 (一、二八九噸)
三、仕入品	四三三噸 (五〇〇噸)

日本製鐵規格 B5 東京 2191

東京市親町四ノ内二丁目二〇番地一
 日本製鐵株式会社
 電話九ノ内四二一五頁一五頁一三頁九〇

仁川	三、五〇〇噸 (三、一〇〇噸)
釜山局	一、五〇五噸 (一、九八九噸)
仁川	三、五〇〇噸 (三、一〇〇噸)

一、添附書紙 十一五分大型鑄鋼材及鐵材受輸送額表

日本製鐵規格 B5 東京 2191

研-0686





軍務省(鐵道局) (鐵道局)
 鐵道省(鐵道局) (鐵道局)
 鐵道省(鐵道局) (鐵道局)
 鐵道省(鐵道局) (鐵道局)
 鐵道省(鐵道局) (鐵道局)
 鐵道省(鐵道局) (鐵道局)
 鐵道省(鐵道局) (鐵道局)

東京市神田區丸の内二丁目二番地
 日本製鐵株式會社
 東京市神田區丸の内二丁目二番地

鐵道省(鐵道局) (鐵道局)

昭和十九年十月二十一日

日本製



鐵道局

鐵道統制會整備部 御中



小型熔鑄爐建設資材十一月分發給送量御通知ノ件
 兼二浦、清津、馬鞍山及唐山製鐵所向小型熔鑄爐建設資材ニシテ十一月分發給送量左記ノ通り御通知申上候旨御察當方御高配下度及御願候也

一、發給送量

三、四〇六噸 (三九二二噸)

日本標準規格 B5 東京 2191

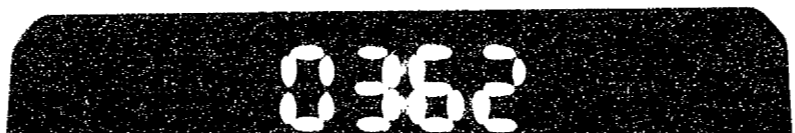
東京市神田區丸の内二丁目二番地
 日本製鐵株式會社

廣地	八噸	二、六四七噸 (二、四九二噸)
神戶	三六二噸	(七三五噸)
廣畑	二六三噸	(三二七噸)
馬鞍山	一三四噸	(三六八噸)
兼二浦	六一二噸	(一、〇〇五噸)
清津	一、四一六噸	(三、〇三七噸)
秦皇島	五二噸	(一、二六噸)
馬鞍山	一九二噸	(三八六噸)
八幡	一三四噸	(三六八噸)

添附表 十一月分小型熔鑄爐建設資材發給送量表

日本標準規格 B5 東京 2191

研-0686





軍管開濼東一九第一四一二號

昭和十九年十月二日

軍管開濼礦務總局東京事務所長 大平 進

大東亜省支那事務局

商工課長 殿

缸密礦水洗機ノ件

拜啓 益々御清勝之段奉慶賀候

陳者缸密礦水洗機操業開始時期並ニ能力等ニ付現地へ照會仕候處本日

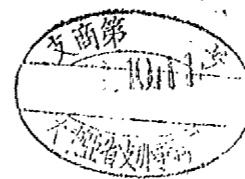
左記ノ如ク弊礦務總局運營局長ヨリ返電有之候間何卒御高舎ノ程願上

候 敬 具

記

同 答 電 文

本年八月五日右水洗機ノ試運轉ヲ一應實施セルモ一部未完成部分ノ



軍管開濼炭礦東京事務所

研-0686

0364

据村及ビ試運轉中ノ爲並ニ一部不良ノ部分修理ノ爲運轉開始延期シ
居リ十月十日ニ運轉開始ノ豫定
一 尙目下唐山甌密間専用鐵道敷設中ニシテ本工學ハ十月二十五日完成
ノ豫定、本工學完成迄ハ製鐵所甌密間線ヲ一時使用シ極力計畫ノ水
洗量ニ達セシムベク努力シアリ

軍管理開濼炭礦東事務所

研-0686

0365

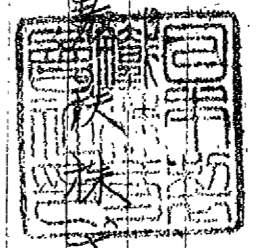


第1219号
19.10.18
支那

作第1219号

昭和十九年十月十日

日本製鐵株式會社



大東亞者
支那事務局

馬鞍山製鐵所特設高炉生産高旬報送付件
藥社馬鞍山製鐵所特設高炉十月上旬分生産
高一部及送付修也

第1219号
19.10.18
支那

日本製鐵株式會社

1918. 10,000 (東京 451)

研-0686

0366

昭和17年10月上旬特設溶鑪生産高速報

單位kg

日本製鐵株式會社

秘

作業所	生産高	10月上旬			合計
		10月1日	10月15日	10月31日	
美濃				177480	
津				177480	
馬鞍山				17748	
備考					

三三四五之原料五修
理中
二基 従業中

研-0686

0367

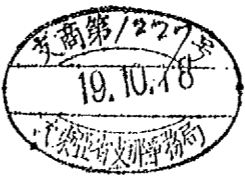
軍管開深東一九第四〇一〇五號

昭和十九年十月十六日

軍管開深炭礦務總局東京事務所長 大平 進



大東亞省
商工課長殿



昭和十九年九月(上、中、下)旬報御送附ノ件

謹啓 時局下益々御繁忙ノ御事ト奉存上候

陳者首題出銚旬報別紙ノ如ク御連絡申上候條御高覽賜度願上候

添附書類

九月上、中、下旬出銚旬報

軍管開深炭礦東京事務所務所

研-0686

0358

昭和十九年九月
27部内第14號
開業總務部製鐵局

出 銑 旬 報
昭和十九年九月中旬分 1922 開業製鐵局

順 別	型 號	銑 泥	銑 泥	計 量	備 考
第一	26.628	17,205	11,330	10	
第二	67840	29,130	9,6970	10	
第三	108440	24,545	13,2985	10	
第四	106,139	14,535	120,694	10	
第五	72700	16,310	89010	10	
第六	83340	22,725	10,8965	10	
第七	166,103	24,585	88,5688	10	
第八					修 理 中
第九					
第十	13,300	62,175	7,5475	10	
第十一					修 理 中
第十二	18,855	16,710	35,565	10	
第十三					修 理 中
第十四	48,120	27,105	75,225	10	
第十五	20,270	12,995	33,265	5	15日再火入
第十六					修 理 中
第十七	49,430	25,105	74,555	10	
第十八					修 理 中
第十九	15,220	22,235	18,7255	10	
第二十					修 理 中
合 計	1004703	332,380	1327082	125	

昭和十九年九月
27部内第15號
開業總務部製鐵局

出 銑 旬 報
昭和十九年九月上旬分 1921 開業製鐵局

順 別	型 號	銑 泥	銑 泥	計 量	備 考
第一	27,240	28,745	135,985	10	
第二	21,309	32,040	123,349	10	
第三	88080	10,220	98,280	9	一日再火入
第四	69,330	4,703	74,033	8	二日再火入
第五	39,305	17,710	89,015	10	
第六	70370	30,295	90,865	10	
第七	98427	16,135	114,622	10	
第八					修 理 中
第九	1,795	8,205	11,000	3	一日吹止
第十	48,125	35,635	83,760	10	
第十一				1	一日吹止
第十二	11,200	21,360	32,360	10	
第十三					修 理 中
第十四	46,994	22,245	69,239	10	
第十五					修 理 中
第十六					
第十七	52,100	23,755	75,855	10	
第十八					修 理 中
第十九	17,290	37,605	149,295	10	
第二十					修 理 中
合 計	526,543	275,688	1961,807	123	

研-0686

0369

鉄 鋼 (No. 73)
28 14 號
鐵 鋼 局

報 旬 報 開 製 鐵 局

單位 題 昭和十九年九月下旬分 1210.1

順 別	型 號	規 格	重 量	計 數	製 成 日 數	備 考
第 一	109922	16.637	126.559	10		
第 二	66.684	17.673	84359	10		
第 三	120955	22.698	143.653	10		
第 四	130505	26.463	156.948	10		
第 五	84480	21.320	105.860	10		
第 六	81520	21.320	103.140	10		
第 七	150865	24.790	175.655	10		
第 八	26.600	6.000	32.700	4		二十六日再火入
第 九						修 理 中
第 十	10370	18.177	28.547	9		二十九日吹止
第 十 一						修 理 中
第 十 二	6.000	10.712	16.712	10		
第 十 三						修 理 中
第 十 四	98.585	34.335	132.877	10		
第 十 五	70.050	22.534	92.584	10		
第 十 六						三十日再火入
第 十 七	55.430	24.564	79.994	10		
第 十 八	78.320	19.887	98.207	9		三十一日再火入
第 十 九	106.840	31.509	138.349	10		
第 二 十						三十日再火入
合 計	668976	225221	6417227	142		

研-0686

0370

19.10.12
1036



張大經極秘第二七二二號

昭和十九年九月三十日

在東京口大日本帝國大使館事務所長
時命全權公使 八里 知道

大東亞大臣 重光 葵 殿

熔鉱炉建設進捗状況報告書ニ関スル件

首題ニ関スル九月上半月分左記ノ通及送附

記

一 龍烟鉄鉱株式会社

一 宣化製鉄所

各一部

第117号
19.10.12
1036

興亜院蒙脈連絡部

研-0686

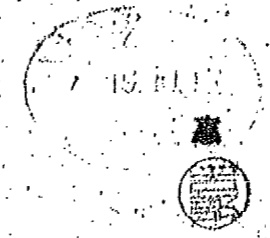
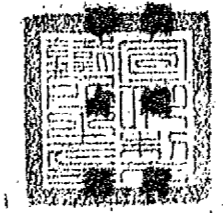
037

12

大東亞大田 風光 舞閣下
昭和十九年九月十五日

大東亞大田 風光 舞閣下

文化



在東京日野町九丁目
郵便局
電話二五〇

研-0686

0372

一、株式會社關係

一、第一種株式會社 昭和十八年十月十七日設立

一、第二種株式會社 昭和十八年十二月二十二日設立

昭和十八年三月二十日

一、第三種株式會社 昭和十九年四月八日設立

一、第四種株式會社 昭和十九年四月二十日設立

一、第五種株式會社 昭和十九年四月二十日設立

二、株式會社關係

一、株式會社 昭和十八年四月二十日設立

昭和十八年四月二十日

一、株式會社 昭和十八年四月二十日設立

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

昭和十八年四月二十日

千々和武院遺構一基撤壊完了建物の工事中

(十) 一般遊園工事完了

(九) 機械線路完了

(八) 建築工事完了

(七) 同建物の工事が完了

(六) 給水土木工事完了 (八月五日)

(五) 排水路工事完了

馬工機建物

通風機室 (三棟) 水ポンプ室 (三棟) 煙囪室 (二棟) 海上部、原野貯蓄

庫 (各四棟) 現場事務所 (五棟) 完了。昭和十八年七月一日昭和十九年

月

熱風城温度計設置機設置至棟工事着手内一棟完了

第四機室推上置原料貯置庫共完了 (昭和十九年五月末)

工作工場基礎工事完了同建物の工事も完了

同附屬建物の關係

用度倉庫 (四棟) 本事務所 (二棟) 日人獨身宿舍 (一棟) 等完了。昭和

一八年七月一日一月

日人宿舍 (八棟) 七棟ノ中六棟完了 (昭和十八年三月一日昭和十九年五月) 船

一棟ハ九月五日進捗 (イ) 三棟九月五日出来 (ロ) 三棟ハ九月五日出来

同附屬浴場一棟ハ完了。

華人宿舍 (廿所) 五棟ノ中二棟完了 (昭和十八年三月五日) (昭和十八

年三月末) 一棟ハ撤壊瓦葺完了、屋根工事中、残り二棟ハ撤壊瓦葺施

工中ニテ資材ナキヲ工事中止。

馬機建物其他

水源池完了 (昭和十八年三月五日)

排水渠 (短渠) 貯水槽共完了 (昭和十八年八月末)

敷地周圍土壁築工完了 (昭和十八年八月末)

貯蔵機室及コンクリート打完了 (昭和十八年八月末)

六ノール式鉄炭機關係

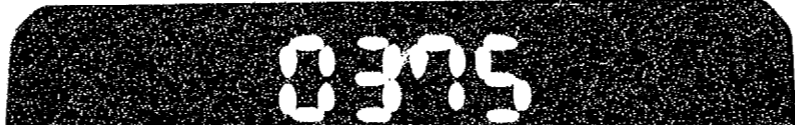
鐵筋コンクリート壁完了 (昭和十八年二月一日)

瓦斯液機室機室加工及組立工事も完了コンクリート打完了 (昭和十九

年四月一日) 進捗完了

一、ノールス及鐵道線路敷設工事施行中ニヨリ出稼鐵道ベイス及點検部
 シクリート打完了
 一、押出機並床機十五基分完了後コンクリート打完了後下階筋及配筋取付
 中一部コンクリート打施行中階筋及配筋取付完了（前欄分）
 一、押出機並床機及遊離コンクリート打完了（十五基分）（昭和一九三八年三
 月）（後欄分）
 一、瓦葺タンス水筒床廻完了後コンクリート打完了（地下七米）一部配筋
 申請未済本工ニテ夜排本作業進行中
 一、設備並第一階コンクリート打完了、第二階配筋及配筋完了、並階
 配筋工事施行中並階コンクリート打施行中一〇基出来（屋蓋等々多
 ト）コンクリート打完了並階コンクリート打完了（九月一五日まで）
 一、屋体ペンキ塗抹並遊離コンクリート打完了並階完了（八月三十一日）
 一、屋蓋並 床廻完了後コンクリート打完了
 一、石炭粉砕並 床廻二〇基完了後本敷地ヲ通過スル現在使用中ノ炭炭
 搬送ト口線ノ特設完了ヲ照ル迄一時中止
 一、敷設資材搬送（現地手當資材）（自九月一五日まで）

一、其ノ租入荷ヲ照タルモノ
 四六一基 漆 景
 一、耐火煉瓦 四八基 漆 景
 三基 漆 景
 日、番ルモノ 三〇一基 漆 景
 八、建設資材備蓄（内地手當資材）（自九月一五日まで）
 一、其ノ後入荷ヲ照タルモノ
 一、ノールス及鐵道線路敷設 四七基 内 地

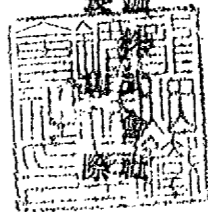


龍文三九沙第一二八號

昭和十九年九月二十二日

在張家口
大使館事務所
經由
昭十九年九月七日
番號第二五二號

龍
理
事
長



大東亞大臣 重光 葵 殿

辯鐵爐進捗状況報告書提出ノ件

拜啓 愈々御清穆之段奉賀候

陳書首編ノ件ニ關シ九月一日ヨリ九月十五日迄ノ状況報告書別紙ノ
通り及提出候

敬 具

研-0686

0376

昭和十九年九月十五日現在工事進捗状況報告

工 事 件 名	自九月一日 至九月十五日 完成程度	残工事程度	摘 要
第二期土木工事	一%		二基共全部完了
一〇〇基高層基礎築造工事	一五%	八五%	
浴場塔基礎築造工事	一五%	五〇%	
除塵機基礎築造工事		一〇〇%	
浴場機基礎築造工事		一〇〇%	
煙道基礎築造工事(熱風爐)	一〇%	一〇%	
田鏡設備築造工事(鑄床)	二%	九八%	新規工事
貯蔵槽基礎工事	二%	九八%	
除塵機排水溝築造工事	二%	九八%	
サブレター基礎工事	五%	七五%	
原料置場土留壁築造工事		一〇〇%	八月十五日現在報告書中出来 高一〇メートルハ製鐵エテ未 着手ニツキ御前正相成度
ビルハイソ式製炭爐築造工事	一〇%	四四%	

ビルハイソ式製炭爐石炭装入設備工事	一〇%	六五%	
製炭敷地排水路工事	一〇%	七〇%	
煙突軀体内部耐火煉瓦積工事	五〇%	二〇%	
高層敷地地均工事		七〇%	
構内運搬設備工事	三%	一〇%	
製炭原料卸場本線路床工事	一〇%	六〇%	
洗炭場排水ピット工事	一〇%	六〇%	
復洗炭場沈澱池新設工事	五〇%	二〇%	
洗炭場硬炭貯積場工事	二〇%	六〇%	
洗炭場融橋架設工事	一〇%	七〇%	
水道設備			
昭和十八年度礎工事			
満洲井戸第五號築造工事		一〇〇%	
第六號		二五%	
昭和十九年度工事			

研-0686

ダイゼルエンジン掘付工事		一〇〇多	六氣筒二四〇馬力 二〇〇KVA系統電機一式
ボンプ掘付工事		一〇〇多	五〇馬力揚程二五米
給水鑄鐵管掘付工事	二多	七四、四多	全延長二二、六〇〇米二角 施工延長五、七八三米
給水瓦斯管掘付工事	五、七多	八五、三多	全延長六、四一〇米三角 施工延長九、四一〇米三角
集水堰構築工事		一〇〇多	
電氣設備工事			
高爐關係配電幹線新設工事		二五多	
送風關係電氣設備新設工事		一〇〇多	
捲揚機電氣設備新設工事		一〇〇多	

研-0686

0378



19.10.30
大東亞省

作
第 一 七 五 七 號

昭和十九年十月二十

日 本 製 鐵 鋼 會 社

大東亞省御中



會社

馬鞍山製鐵所特設高知九月分生産高確報送付件
馬鞍山製鐵所特設熔鑄部九月分生産高確
報一部及送付候

19.10.31
大東亞省支那事務所

日本製鐵株式會社

B5 15.3. 10,000 (連長 4531)

研-0686

0379



小型熔鑪昭和 19年 9月分爐別生産高確報

單位 坩

會社名及作業所名 日本製鐵株式會社 馬鞍山製鐵所

日附	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	生産概況
1			2,690					16,720			19,410	第三 高 坩 入
2			1,330					17,110			18,440	
3			1,090					15,330			16,420	
4			1,100					15,960			17,060	
5			2,400					15,500			17,900	
6			2,400			660		13,710			16,770	
7			1,890			5,190		13,890			20,970	
8			2,010			7,480		14,220			23,710	
9			1,230			11,620		13,290			25,140	
10						13,170		9,870			23,040	
11						12,070		9,120			21,190	
12						10,260		9,690			19,950	
13						13,330		12,270			25,600	
14						13,890		12,300			26,190	
15						12,750		16,050			28,800	
16						15,470		16,110			31,580	
17						12,240		13,160			25,400	
18						16,380		12,060			28,440	
19						16,640		7,680			24,320	
20						16,470		3,250			19,720	
21						12,020		5,290			17,310	
22						13,080		4,500			17,580	
23						10,720		3,900			14,620	
24						19,540		6,710			26,250	
25						12,890		7,310			20,200	
26						9,710		7,190			16,900	
27						7,220		12,590			19,810	
28						6,540		13,560			20,100	
29						7,920		11,360			19,280	
30						9,590		11,060			20,650	
31												
合計			15,140			280,600		391,060			676,600	
一日平均												

65399

研-0686





6681
19.10.28
大東亞省

係

行々第一七四回豫

昭和十九年十月三日

日本製鐵株式會社



大東亞省
支那事務局 支那

馬鞍山製鐵計特設高炉生産高旬報送付二件
馬鞍山製鐵計特設高炉生産高十月半旬分
一部及送付候也



日本製鐵株式會社

B5-18.8. 10,000 (H 4-1531)

研-0686



秘

昭和19年10月外旬特設溶鑪生產高速度報

單位Kg. 日本製鐵株式會社

作業所	生産高	溶鑪			合計
		二浦	清津	高鞍山	
備					
考					
	平均				
	合計				
				177,670	
				355,150	
				177,658	
					0.2.21

三三四五之炉修理中
二基 作業

研-0686

2843

19.11.20
大東証



作々第 八六六 號

昭和十九年十一月十六日

日本製鐵株式會社

大東証省支那事務局御中



特設高炉生産高旬報送付件

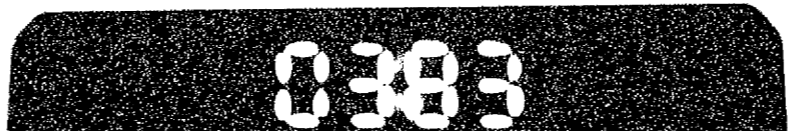
弊社馮鞍山製鐵所特設高炉十一月上旬生
産高一部及送付候也

19.11.21
大東証

日本製鐵株式會社

B5.1828. 10,000 (東証 4531)

研-0686



昭和24年11月上旬特設溶鑪生産高速報

秘

單位kg

日本製鐵株式会社

作業所	生産高	同計月計平均		馬鞍山	合計
		10月	11月		
兼二浦				334150	
清津				52415	
備考				第六ノ重機操業中	

研-0686

0384

省政第7164号
19.11.30
大東亞省

作々第1925号

昭和十九年十一月

日本製鐵株式會社

大東亞省文那事務局御中



會社

特設高炉生產高旬報送付ノ件

弊社馬鞍山製鐵所特設高炉十一月中旬
生產高旬部及送付修也

商第279号
19.11.30
大東亞省文那事務局

日本製鐵株式會社

15 18.8. 10,000 大東 1531

研-0686

0385



特設熔鑪昭和 19 年 11 月 中旬生産高

會社及作業所名 日本製鐵株式會社
馬鞍山製鐵所

單位 噸

日 附	爐番號	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	生産概況
11.	11						12.090		19.190			31.280	
	12						14.140		21.920			36.060	
	13						17.110		21.470			38.580	
	14						17.670		22.350			40.020	
	15						16.800		20.710			37.510	
	16						17.570		20.180			37.750	
	17						17.500		16.280			33.780	
	18						17.140		18.920			36.060	
	19						14.870		18.300			33.170	
	20						16.880		20.450			37.330	
	旬 計						161.770		199.570			361.340	
	旬 平 日 均						11.117		19.957			36.134	
	月 計						285.620		409.970			695.590	
	月 平 日 均						14.276		20.485			34.764	

東京246

研-0686

0386

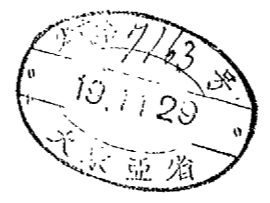
山西産業株式會社
東京出張所

山西産業株式會社
昭和三十九年十一月三十一日

大東亜省
調査局

首題 山西産業株式會社
小型鑛鐵爐出銑状況報告ノ件

山西産業株式會社東京出張所
所掛 記 録 身 太



山西産業株式會社
十一月十日

日	太 原 鉄 廠	陽 泉 鉄 廠
11	21	16
12	25	18
13	32	16
14	24	15
15	22	19
16	28	15
17	24	17
18	20	18
19	27	17
20	22	16
計	258	141

研-0686

18
縁

張大経極秘第二八三七號

昭和十九年十月十六日

極秘

在張家口大日本帝國大使館事務所長

特命全權公使 八里 知通

大東亞大臣 重光葵殿

熔鉍炉建設進捗狀況報告書ニ關スル件
首題ノ件ニ關スル九月下半月分左記ノ通り及送付

記

一龍烟鉄鉍株式会社

一宣化製鉄所

各一部

6653
19.10.25

19.10.25

興亞院蒙疆連絡部

興亞院印

研-0686

0388

極秘

秘

龍文沙三九第一三七號

昭和十九年十月十二日

龍岡鐵道
理事
長



滿壽一



大東亞大臣 重光 葵 殿

熔鐵爐建設進捗状況報告書提出ノ件

拜啓 竊々御清秘之段奉覆賈候

陳者首題ニ關スル件九月拾六日ヨリ九月三十日迄ノ状況報告書別紙
ノ通り及提仕候

敬具

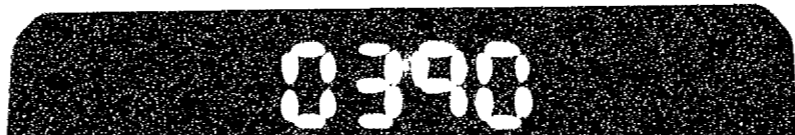
研-0686

0389

成紀七三九年九月三十日現在工事進捗状況報告

工 事 件 名	自九月十六日 至九月三十日 完成程度	竣工程度	摘 要
二期土木工事			
捲揚塔基礎築造工事	一〇%	七五%	
除塵機基礎築造工事	五〇%		完了
出 洗 設 備 (鑄床)	一〇%	八八%	
捲揚機基礎築造工事		一〇〇%	未 着
煙道基礎築造工事 (熱風爐)	一〇%		完 了
貯 鐵 槽 基 礎 工 事	一〇%	八八%	
水淨處理 (含沈澱池) 設備築造工事	五%	九五%	新規工事
除塵機排水溝築造工事	二〇%	七八%	
セパレーター基礎工事	五〇%	二五%	
原料置場土留壁築造工事		一〇〇%	
ビーハイブ式骸炭爐築造工事	三%	四一%	

研-0686

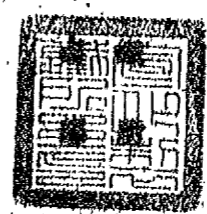


小瀬煉鐵爐建設進捗状況報告書（九月三十日）

大塚及藩政 二十編海 五卷

昭和十九年九月三十日

家
理
化
務
機



大東亞大臣 重光 葵閣下

九月三十日小瀬煉鐵爐建設進捗状況泥左ノ通り及報告候也

研-0686

0392

一、第一線高爐

完成昭和十八年十月十七日ヨリ操業開始昭和十九年九月

二、第二線高爐 完成昭和十八年十二月二十二日ヨリ操業開始除塵機取替

完了(七月三〇日)

三、第三線高爐 完成昭和十九年四月八日ヨリ操業

四、第四線高爐 完成昭和十九年四月二十日

五、第五線高爐 資材ナクテ製作不能ノ故風爐ヲ除キ備ハ立テ完成セ

タリ

二、原料關係

一、鐵礦石、石灰石其他ハ左記ノ如ク入荷ヲモタリ (自九月一六日)

品名 數量 計 出荷先 (至九月三〇日)

イ、鐵礦石

三九三噸 三三五二噸 畑崎山

一一〇噸 一四六噸 麻家堡

ロ、石灰

三三四五噸 五五六九三噸 石、拐子 (大青山炭)

ナ、石 九六四一噸 口、果 (大間炭)

六四八噸 一三九五二噸 井、徑 (井、徑炭)

九〇一六噸 九九四一噸 鳳、山 (正、豐炭)

ハ、石灰石

九九五噸 一四三四八噸 平、旺

ニ、コークス

ナ、石 九五五噸 石、拐子 (大、青、山)

ナ、石 二八八噸 炭、拉、齊

一、鐵炭ハ土法式一三〇種及ビ一ハイブ爐三十基ニテ焼成作業中。

二、備ビ一ハイブ爐ハ六十基(第一道)増設中ニシテ基礎完了シ内三十基

ハ七月三十一日完了現在焼成作業中後期ビ一ハイブ爐三十基煉瓦積完

了(九月三〇日)現在乾燥中、六十基(第二道)増設中ニシテ基礎完

了煉瓦積完〇多完了引線増設中、六十基(第三道)基礎工事九〇%

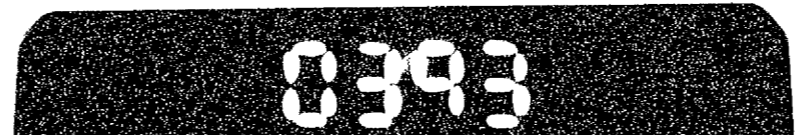
完了

一、煉炭原料炭粉碎機「デスインテグレート」(自社製)一臺増付完了(

昭和十八年五月三〇日) 他、一臺増付完了(八月一五日) 尚三臺製作中

二、原料粉砕機「ブレイキタラシヤ」(自社製)鐵石粉砕用一臺増付完了

(五月三〇日)石灰石粉砕用増付完了(六月一三日)石灰粉砕用増付完了(七



月三日) 石炭粉砕機用機付完了(八月十日) 石炭粉砕機一機(自社製)
機作完了機付八〇%完了

工事新築物

「送風機室(三棟)ポンプ室(二棟)発電室(一棟)橋上室、原料計量
室(各四棟)現場事務所(三棟)完了。昭和十八年七月一日昭和十九年四
月

「熱風爐床計器室兼燃氣三機工事着手内二棟完了(九月五日)
「第四機床床上原料計量室完了(昭和十九年五月末)

附属建物関係

「用度倉庫(四棟)本事務所(一棟)日人獨身宿舍(一棟)等完了。倉
庫事務所九〇%完了昭和十八年七月一日〇月

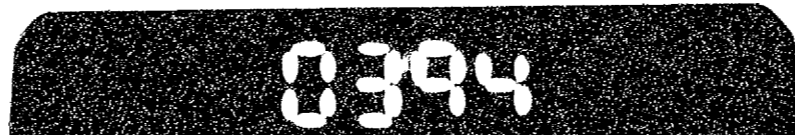
「日人宿舍(八棟)七棟、中木棟完了(昭和十八年三月一日昭和十九年五月)
一棟、完了(九月五日)進捗(イ機)三棟完了(日機)二棟完了一棟内
部左官工等中間附属浴場一棟、完了。

「華人宿舍(廿戸建)五棟ノ中二棟完了(昭和十八年十月五日)(昭和十八
年三月末)一棟ハ燻煉瓦積完了、屋根工事中、残り二棟ハ燻煉瓦積施
工中ニテ資材ヲキタメ工事中止。

五機築物其他

「水減池完了(昭和十八年十月三日)
「遊水渠(短型暗渠)貯水橋共完了(昭和十八年八月末日)
「敷地周圍土盛築工完了(昭和十八年八月末日)
「貯鐵機臺地及コンクリート打完了(昭和十九年八月二八日)
「六ノール式炭炭運搬機

「鐵筋コンクリート煙突完了(昭和十八年二月一日)
「瓦斯液機機積完了(昭和十九年七月一日)
「ノール式炭運搬機機筋工〇%出来排瓦斯煙道ベイス及鐵部及スラック
ンクリート打完了型枠取除シポンプピット及配管ピット型枠取付完
了目下混練土打中五〇%完了
「押出機基礎五基分完了檢コンクリート打完了配筋及型枠取付完了
コンクリート打施行中五〇%完了(前期分)



一、押出機基礎床堀及基礎コンクリート打完了（十五基分）（昭和一九年八月二
五日）（後期分）

一、瓦斯タンク水槽床堀完了拾コンクリート打完了（地下七米）目下配筋
中湧水甚大ニシテ晝夜排水作業續行中

一、爐体基礎第一回コンクリート打完了、第二回假柱及配筋完了、掃附柱
取附工事施行中爐体壁コンクリート打施行中一〇基出來「温空氣ダダ
ト」コンクリート打完了爐端コンクリート打施工中（九月二五日完了）

一、爐体ベンチ支柱基礎コンクリート打完了埋戻完了（八月三一日）

一、電氣線 床堀完了拾コンクリート打完了目下棟瓦積施工中
一、石炭粉砕器 床堀ニ〇基完了後本敷地ヲ通過スル現在使用中ノ該機運
搬用ト口線ノ移設完了ヲ見ル迄一時中止

一、防衛關係
一、敷地四周土壁外ニ鐵備濠（幅三米深サ二米）全長二五五米完了（
昭和一九年九月三〇日）

一、高爐本体同附屬設備熱風爐送風機變電所等主要設備ノ防護設備トシテ
兩側ニ土製三角断面掩体（高サ三米上幅〇三米下幅三米）全長一

二〇米ヲ構築ハ五基完了ス

一、敷地南方角ニ單樓（直徑四米高サ七米三階建）構築中一〇基出來
一、建設資材關係（現地手當資材）（自九月一六日）
一、其ノ輸入荷ヲ見タルモノ

イ、耐火煉瓦	三四一應	陽	泉
ロ、石ルタル	七二應	古	治
ハ、木材	三〇應	天	津
九、木	三〇應	天	津
丸、太	五六應	張	家
九、建設資材關係（内地手當資材）	自九月一六日	日	日
一、其ノ輸入荷ヲ見タルモノ	自九月三〇日	日	日

内

北入地車
文州備
野田備
瀬川備
八幡備
兼二備
(備)

逕啓 弟四八號

昭和十九年十二月一日



日本製鐵株式會社
電話九ノ内九〇一、四一、四二、四三、四四、四五番

鐵鋼統制委員會 部 中

日本製鐵株式會社 鐵鋼部

7293-

小製鐵株式會社 逕啓 十二月分安撫部會加御通知ノ件
小製鐵株式會社 十二月分安撫部會ニ關シ十一月二十一日即應報
原第三三號ヲ以テ御通知申上置候處左部ノ趣リ一部加御生シ候
續成御重方御高比取下候及御御覽也

一 安撫部會 六三六號 (各稱六五) 類)

備 地 八 備
湯 取 兼 二 備

十二月分小製鐵株式會社 逕啓 十二月分安撫部會加御通知ノ件

日本標準規格 B5 東京 2101

研-0686

0396

品目	品名	積込地	積込場	要輸送量(批)	積取	備考
非鉄	熱風炉用煉丸	八幡	八幡	五〇〇	五〇〇	上旬
機械	枕条ロール	八幡	八幡	九〇	九〇	
	押込機及装込機	八幡	八幡	四五	四五	兼浦
	電動機	八幡	八幡	一五	一五	
計				五五〇	五五〇	

十二月中小型熔鉱炉建設資材追加要輸送量

研-0686

0397

極秘

張大經極秘第三一三九號

昭和十九年十二月二十七日

在張家口大日本帝國大使館事務
特命全權公使 八 里 知

大東亞大臣

重光 葵 殿

小型熔銜炉建設進捗状況報告ニ関スル件

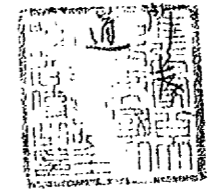
首題ニ関スル十一月二十日分左記ノ通り送附及

記

龍烟鉄廠製鉄部

三 嘉 煙 興 業 宣 化 製 鉄 部

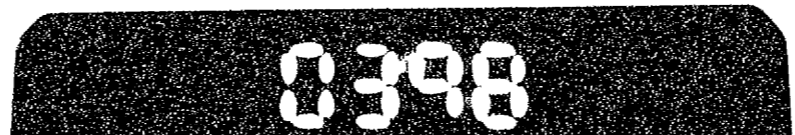
1284



年兩第1397
19.12.6
不取付寄支那事務

在張家口大日本帝國大使館

研-0686





龍文涉三九第一五二號
昭和十九年十一月廿一日

龍烟鐵鑛
理事長



大東亞大臣 惠光 葵 殿

鑛鐵爐建設進捗狀況報告ニ關スル件

拜啓 愈々御清稟之段奉賀候
陳者首趣ニ關スル十一月一日ヨリ十一月十五日迄ノ狀況報告別紙
之通り及提出候
敬 具

研-0686

0399

成紀七三九年十一月十五日現在工事進捗状況報告

工 事 件 名	自十一月十五日 至十二月十五日 成程度	残工事程度	備 考
第二期土木工事			
捲揚機基礎築造工事		七〇%	
捲揚塔基礎築造工事	一五%	五〇%	
出洗設備 (鑄床)	二%	六三%	
貯鐵槽基礎工事	五%	七〇%	
水滓處理 (含沈澱池) 設備築造工事		九〇%	
除塵機排水溝築造工事		七五%	
熱風管冷風管支柱及基礎工事		七〇%	
原料置場土圍壁築造工事		一〇〇%	未着手
ビーハイブ式骸炭爐築造工事	二%	三〇%	

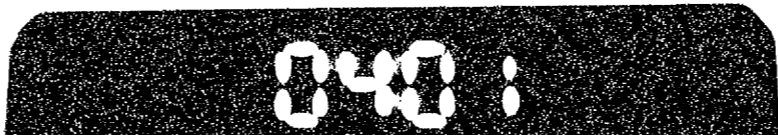
ビーハイブ式骸炭爐石炭裝入設備工事	五%	五〇%	
高爐敷地地均工式	三〇%	一〇%	
構内引込線工事	二〇%	七〇%	
構内運鐵輕便線工事		三%	
骸炭原料卸場本線路床工事	一〇%		完了
洗炭場使炭積込場工事	一〇%	一〇%	
洗炭場陸橋架設工事		七〇%	
水道設備			
昭和十八年度残工事			
滿洲井戸第五號築造工事		一〇〇%	
〃 第六號 〃	五%	五%	
昭和十九年度工事			
ダイゼルエンジン添付工事		一〇〇%	大氣筒二四〇馬力二〇〇KW 機一臺

研-0686

0400

ポンプ掘付工事		一〇〇%	五〇馬力 揚程二五米
給水鐵管掘付工事	三、一%	五五、三%	全延長二二、六〇〇米ニ對シ 施行延長一〇、〇〇九米
給水瓦斯管掘付工事		八五、三%	全延長六四、〇〇三米ニ對シ 施行延長九四、一三米
集水渠築造工事		一〇〇%	
電氣設備			
高爐關係配電幹線新設工事		二五%	
送風機關係電氣設備新設工事		一〇〇%	
捲揚機電氣設備新設工事		一〇〇%	

研-0686





小室煇敏遺囑繼承遺抄狀院報書卷(十一月一日)

一、遺囑及遺言 二十冊 五卷

昭和十九年十一月一日

重光 葵閣下



大東重大臣 重光 葵閣下

十一月一日小室煇敏遺囑繼承遺抄狀院ノ謄写及報書候也

研-0686

0402

一、煉鐵爐關係

- 一、第一號高爐 完成昭和一八年一月一七日ヨリ操業開始昭和一九年九月三日吹下ヨリ目下修理中
- 二、第二號高爐 完成昭和一八年一月三日ヨリ操業開始水洗式除塵機取替完了(七月二〇日)
- 三、第三號高爐 完成昭和一九年四月八日ヨリ操業
- 四、第四號高爐 完成昭和一九年一月二六日ヨリ操業
- 五、第五號高爐 資材ナキタメ製作不能ノ熱風爐ヲ除キ他ハ組立ヲ完成シタリ

二、原料關係

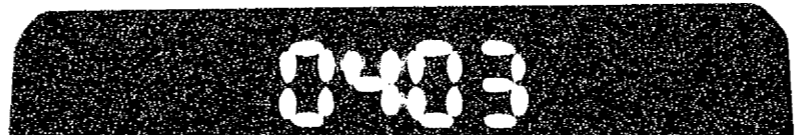
一、鐵礦石、石灰、石灰石其他ハ左記ノ如ク入荷ヲミタリ(自一月一日至一月十五日)

品名	数量	計	出荷先	備
鐵礦石	八三三噸	二七五二八噸	畑筒山	
	ナシ	一八三噸	廣家盛	
石灰	一、五八四噸	六五五一五噸	石拐子	(大青山炭)
	ナシ	九六四三噸	泉	(大同炭)

品名	数量	計	出荷先	備
石灰石	五四三噸	一六八九〇噸	井	(井徑炭)
	六一九噸	一三五六三噸	鳳山	(正豐炭)
	九四一噸	一七七〇三噸	平旺	
	ナシ	二四噸	公積版	
	ナシ	九五三噸	石拐子	(大青山)
	ナシ	二八八噸	薩拉齊	

三、土法及ピルハイノ製炭關係

- 一、土法製炭 一九一九年九月末完成現在使用ニ堪アルモノ一三〇噸操業中
- 二、ピルハイノ製炭 一九一九年一月末完成操業中
- 三、ピルハイノ第一運込 一九一九年七月末完成乾燥後二一日ヨリ操業開始五〇基一九一九年九月二〇日完成乾燥後一〇月一二日ヨリ操業
- 四、第二運込 一九一九年七月末完成乾燥後五〇基八〇噸出來
- 五、第三運込 一九一九年七月末完成乾燥後五〇基
- 六、第四運込 一九一九年七月末完成乾燥後五〇基

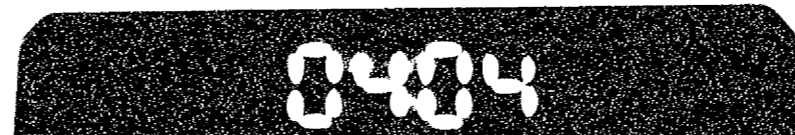


一 酸炭原料炭粉碎機「デスインダグレート」(自社製)一臺(昭和一八年五月二〇日)能エ一臺補修完了(八月一五日)尙三臺製作中蒸餾工事一臺完了、一臺中〇多完了
 一 原料粉碎機「ブレイヤタラツシヤ」(自社製)鐵石粉碎用一臺補修完了(五月三〇日)石灰石粉碎用補修完了(六月三日)石灰粉碎用補修完了(七月二五日)石灰粉碎用補修完了(八月一〇日)石灰粉碎用一臺(自社製)製作完了補修完了
 一 干々和式洗炭機一臺設備完了建築物工事完了現在選購中(九月五日)第二基目蒸餾工事中六〇多出來木製洗炭機一臺(試驗用)製作中四〇多完了
 一 土法爐及洗炭機排水開渠工事一〇八米完了
 一 土法手洗場防酸設備工事中八〇多完了
 馬工場建物
 一 送風機室(三棟)ポンプ室(三棟)變電室(一棟)補上履、原料計量室(各四棟)現場諸所三棟完了
 一 日人現場便所二ヶ所工事中七〇多完了

一 熱風爐溫度計器類檢査三棟完了(昭和一九年九月一〇日)
 一 第四號爐檢上原料計量室完了(昭和一九年五月末日)
 一 工場基礎工事完了同建築物完了(昭和一九年一月五日)
 同附屬建物關係
 一 用度倉庫(四棟)本事務所(一棟)日人獨身宿舍(一棟)等完了。倉庫事務所完了(昭和一八年七月一一日)
 一 日人宿舍(八號)七棟完了(昭和一八年二月一昭和一九年九月)(一號)五棟完了(口號)三棟完了同附屬浴場一棟完了。井戸ポンプ室完了
 一 華人宿舍(廿戶建)五棟ノ中二棟完了(昭和一八年一〇月三〇日)(昭和一八年一二月末)強三棟ハ資材ナキタメ工事中止
 一 善力宿舍(三五〇名分)三棟工事中一棟完了、二棟八〇多出來、三棟九〇多完了、六〇間房子善力宿舍改造工事四〇多完了
 一 城內日人宿舍改造七月分目下改造中九〇多完了

其他建築物

一 水風池完了(昭和一八年一〇月三一日)
 一 透水渠(短瀬暗渠)貯水機完了(昭和一八年八月末日)
 一 敷地周圍土敷築工完了(昭和一八年八月末日)



一、貯 鐵場整地及コンクリート打完了（昭和一九年八月二八日）
 六ノール式機炭爐關係

- 一、コンクリート筋突完了（昭和一九年二月一五日）
- 一、瓦斯液處理槽完了（昭和一九年七月一五日）
- 一、ノール式爐運轉部ビスト完了柱コンクリート打サ○も出来二階スラン
 コンクリート打六○も出来
- 一、押出機基礎コンクリート打八○も出来
- 一、瓦斯タンク水槽コンクリート打全工程六五も出来
- 一、爐体基礎（一五基分）基礎コンクリート打完了（一九年一〇月五日）
- 一、爐体ベンチ支柱基礎コンクリート打完了煙突完了（八月三一日）
- 一、電氣系 床廻完了コンクリート打完了目下煉瓦積施工中五○も出来
- 一、石灰粉砕部 床廻六○も出来湧水多量施工機マア困難
- 一、消火塔工事着手コンクリート部分五○も出来
- 一、高壓水槽着手床廻五○も出来
- 一、七防衛關係
- 一、敷地四周土壁外ニ修備液（幅五米深サ二米）全長三三三米完了（

昭和一九年九月三〇日

- 一、高層本体同附屬設備熱風爐送風機變電所等主要設備ノ防護設備トシテ
 兩側ニ土製三角断面擁壁（高サ五米上幅〇五米下幅五米）全長一
 三〇米ヲ構築完了
- 一、敷地兩方角ニ竪機（直徑四米高サ五七米三階建）構築完了
- 一、建設資材關係（現地手當資材）（自一二月一五日）
- 一、其ノ後入荷ヲ見タルモノ

イ、耐火煉瓦	八一應	陽	泉
ロ、木 材	五〇五應	古	治
ハ、セメント	一九五應	廣	山
全	六〇應	張	家
全	五九〇應	郭	孫
全	五八應	口	孫
全	五八應	康	泉

九建設資材關係（内地手當資材）（自一二月一五日）
 一、其ノ後入荷ヲ見タルモノ

極秘

張大經極秘第三〇六四號

昭和十九年十一月十七日

在張家口大日本帝國大使館事務
特命全權公使 八里 知



在張家口大日本帝國大使館

大東亞大臣

重光葵殿

熔鑄炉建設進捗狀況報告ニ関スル件

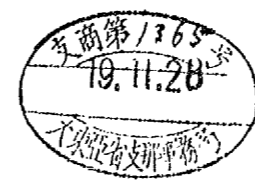
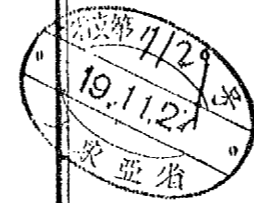
首題ニ関スル十月下半月分花記、通及送附

記

一龍烟鉄鑛株式會社

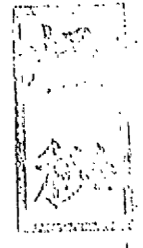
一宣化製鉄所

各一部



研-0686

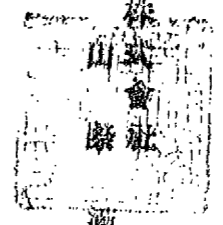
0406



龍文涉三九第一四八號

昭和十九年十一月十三日

龍興鐵鋼株式會社
理事長 山崎 清壽



大東亞大臣 重光 葵 殿

鑛鋼爐建設進捗状況報告ニ關スル件

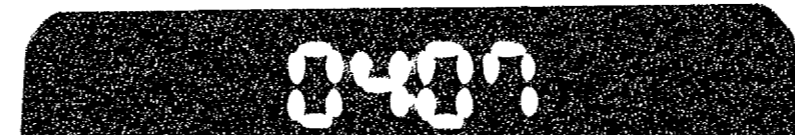
拜啓 愈々御清穢之段奉賀候

陳者首題ニ關スル件十月十六日ヨリ十月三十一日迄ノ状況以傳別紙
ノ通り及提出候

敬具

15/10

研-0686



成紀七三九年十月卅一日現在工事進捗状況報告

工 事 件 名	自十月十六日 至十月卅一日 完成程度	残工事程度	摘 要
第二期土木工事			
揚揚機基礎築造工事	三〇%	七〇%	
揚揚塔基礎築造工事	五%	六五%	
出洗設備 (鑄 床)	一三%	六五%	
貯鐵槽基礎工事	一〇%	七五%	
水溝處理 (含沈澱池設備築造工事)	〇	九〇%	
除塵機排水溝築造工事	〇	七五%	
セパレーター基礎工事	五%		完了
熱風管冷風管支柱及基礎工事		七〇%	
原料置場土溜壁築造工事			未着
ビーハイフ式骸炭爐築造工事	四%	三二%	

ビーハイフ式骸炭爐石炭裝入設備工事	五%	五五%	
骸炭敷地排水路工事	二五%		完了
高爐敷地地均工事	三〇%	四〇%	
樽内引込線工事	一〇%	九〇%	新規工事
樽内運搬輕便線工事	二%	三%	
骸炭原料卸場本線路床工事		一〇%	
洗炭場排水ピット工事	五%		完了
假洗炭場沈澱池新設工事	二〇%		完了
洗炭場硬炭積込場工事	一〇%	二〇%	
洗炭場陸橋架設工事		七〇%	
水道設備			
昭和十八年度殘工事			
滿洲井戸第五號築造工事		一〇〇%	
第六號	五%	一〇%	

研-0686

0408

昭和十九年度竣工工事				
アイザルエンジン掘付工事		一〇〇%	六氣筒二四〇馬力 二〇〇KW發電機一台	
ポンプ掘付工事		一〇〇%	五〇馬力揚程二五米二台	
鉄鋼管掘付工事	四、二%	五八四%	全延長二、六〇〇米ニ對シ 施工延長九、四一六米	
給水瓦斯管掘付工事		八五、三%	全延長六、四〇〇米ニ對シ 施工延長九、四一六米	
集水堰渠築造工事		一〇〇%		
電氣設備工事				
高爐關係配電幹線新設工事		二五%		
送風機關係電氣設備新設工事		一〇〇%		
揚揚機電氣設備新設工事		一〇〇%		

研-0686

0409